

2018年度 小樽歯科衛生士専門学校
学校関係者評価

学校の教育目標

<教育理念>人間性豊かな歯科衛生士として、地域の保健医療に貢献できる医療人を育成する
「愛と知と技を備えた」

| 項目 | 評価 |
|-------------|--|
| 建学の趣旨と教育の方針 | ホームページなどの媒体を利用するなどして今以上に周知を図っていく努力をすること。 |
| 学校運営 | 教職員の更なる連携が必要と思われる。 歯科医師会との情報の共有、連携を強固にしていくことを双方で努力する。 コンプライアンスに関しては、学生と保護者に対して学校の媒体に使用の際の個人情報保護の承諾書をとっていることは今後も必須と考える。 ホームページでの情報公開については、2019年度中に実施すること。 |
| 教育活動 | 授業担当教員、歯科衛生士教育に適した人材の確保は重要である。 教育内容充実の為、教員相互の情報、意見交換は積極的に行うこと。 グループ学習やアクティブラーニングの手法を取入れる準備を行うこと。 実習先との連絡を密にするとともに、実習先からの意見も取り入れること。 教員の資質向上のため、専任教員の研修会へ参加を積極的に行ってほしい。 |
| 学修成果 | 国家試験対策を11月から行い全員合格を達成したことは評価できる。 今後も継続を目指してほしい。 退学者が1年で3名発生した。防止の対策を課題としてほしい。 全員就職が決定したが、今後も適切な就職指導を行ってほしい。 |
| 学生支援 | 担任との個人面談等で個人に合わせた指導方法を行ってください。 健康管理についても、学生の動向に注意を払っていくことが大切である。 保護者との連携のため、2月ごとに出席状況を送付しているのは評価できる。 加えて学校生活全体の様子や取組みをお知らせすることを具体化して下さい。 卒業生のフォローを同窓会と連携をとって行っていくことが必要と考えます。 |
| 教育環境 | 空調設備の不調は、教育環境に影響するので、計画的な対応をお願いします。 教室設備などの老朽化が顕著になっていますが、今年度から「設備維持費」を徴収していることもあり、更新等の対応が必要でしょう。 防災対策は、訓練だけでなく、日常から学生に適切な指導をお願いします。 |
| 学生募集 | 定員割れの状態を改善するための活動を今まで以上に必要と考えます。 オープンキャンパスの参加人数等が以前よりも改善しているので、入学生の確保につなげてほしい。 広報活動は、2018年度からの新たな取り組みが知名度のアップ、入学生の増加につながることを期待しています。 |
| 財務 | 定員確保の対策が急務と考えます。 LED照明への切替と新電力への切替で光熱費の減少を期待します。 教室、共有部分の適正温度管理など、できる対策は行ってください。 2019年10月から消費税が上がるため、経費の上昇が考えられますが、さらなる経費節減を目指した対策を行ってください。 2020年度入学生から導入される国の修学支援策に対応する学納金等の納入方法等の対策を行ってください。 |